

「文理融合型数理・データサイエンス教育プログラム」

本学は、Society 5.0が実現された未来社会において、文理の枠組みにとらわれることなく地域創生に中心的に携わることのできる教養と専門性を持った人材の育成を進めており、数理・データサイエンス・AI教育においてもこの育成方針に従って、「文理融合の教養」と「専門性」を兼ね備えた体系的教育を目指し、「文理融合型数理・データサイエンス教育プログラム」を開設しています。また、基礎コースと応用コースに分け、目的に沿った能力の育成を目指します。

本プログラムについては、個別の申込みは不要です。

修了要件を満たすと、3年次10月から証明書自動発行機で学修証明書を発行することができます。

なお、全ての科目が毎年開講されるわけではありませんので、当該年度の授業時間表またはシラバスで確認してください。

(1) 基礎コース

本コースでは、社会における数理・データサイエンス・AIの必要性や応用例を知るとともに、基礎的なデータ分析法等を修得し、日常生活や仕事場で数理・データサイエンス・AIを使いこなせるようになることを目指します。

○ **対象学生** 令和2年度以降入学の学部生を対象とします。

○ **修了要件** 以下のとおり、必要単位以上を履修し、合計4単位を修得しなければなりません。

科目区分		授業科目名	単位	必要 単位数
基盤教育科目	リテラシー科目	データサイエンス入門	2	2(必修)
	リベラルアーツ科目 (自然科学系)	データサイエンス基礎	2	
		実践データサイエンス ※2	2	2
データサイエンス経営学部専門教育科目		プログラミング演習1	2	
地域デザイン科学部専門教育科目		地域デザイン調査法(コミュニティ) ※3	2	
		地域デザイン調査法(建築・都市) ※3	2	
		地域デザイン調査法(社会基盤) ※3	2	
国際学部専門教育科目		国際事象の実証分析	2	
工学部専門教育科目		データ解析	2	
農学部専門教育科目		農学データサイエンス基礎	2	

※1 各学部専門教育科目は、所属学部学生のみ履修可能

※2 地域デザイン科学部、国際学部、共同教育学部、工学部、農学部所属学生のみ履修可能

※3 自分の所属学科名が()内に示されている科目を履修すること